

患者さんへ

急性大動脈解離 A 型に対する手術成績と遠隔期仮性動脈瘤*の発症について

※遠隔期仮性動脈瘤:長期間経過後に大動脈と人工血管を縫い合わせた部分から出血を来すこと。

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2013 年 1 月から 2023 年 9 月までに宇治徳洲会病院、松原徳洲会病院心臓血管外科にて急性大動脈解離 A 型に対する緊急手術を受けられた方
2 研究目的・方法	急性大動脈解離 A 型の手術後の中枢側仮性動脈瘤発症の実態や危険因子を検討します。これにより術式の改良につながる可能性があります。 研究対象者の方の診療録(カルテ)より情報を取得いたします。 研究の期間:施設院長許可(2024 年 9 月予定)後~2025 年 8 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、体重、原疾患、併存症、既往歴、手術術式、CT 所見、動脈瘤発症の有無・発症年月日、最終生存確認日、再手術実施日等。
5 研究実施体制	[情報の提供を受ける機関] 宇治徳洲会病院 心臓血管外科 内野 学 [情報を提供する機関] 松原徳洲会病院 院長・心臓血管外科 吉田 毅 データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。コード番号一覧表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: <研究責任者> 宇治徳洲会病院 心臓血管外科 内野学 住所:〒611-0041 京都府宇治市榎島町石橋 145 番 TEL :0774-20-1111(代表)